

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則及び全国小学生陸上競技交流大会競技方法、ならびに本大会要項および申し合わせ事項により、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を行う。
- 2 練習は、補助陸上競技場で行うことができる。(※雨天時のみ、雨天練習場使用可。)

【補助競技場】のレーンの使用について

- ① 1～4レーンは短距離の練習のみ使用可とする。
- ② ブロックを使用してのスタート練習は多目的広場側直走路5～8レーンのみとする。
- ③ 多目的広場側直走路9・10レーンは80mHの練習レーンとする。
- ④ リレーの練習は用具倉庫前第2コーナー付近を利用して行うこと。※第4コーナー付近でのリレー練習は行ってはならない。

【雨天練習場】の使用について(※雨天時のみ、雨天練習場使用可。アップのみ。スパイク禁止。)

- ① 雨天練習場でのピストルの使用は禁止する。
- ② 雨天練習場へは、第2ゲート側の入り口より入場することができる。第3ゲートからの出入りは禁止する。
- ③ シート等を敷いて独占的な使用をすることを絶対にしない。
- ④ ウォーキング・ジョギングなどペースが著しく遅いウォーミングアップまたは、動きづくり程度の練習は行ってもよい。それ以外は、補助競技場で行うこと。
- ⑤ ウォーキング・ジョギング等は、左回りとし、逆走はしない。
- ⑥ ハードルは使用できない。

- 3 (1) 選手招集場所…第4ゲート(100mスタート付近)の北エントランスとする。
- (2) 招集の流れ

- ① 選手の招集時間は次のとおりとする。

各競技の 招集時間	トラック競技		フィールド競技	
	開 始	完 了	開 始	完 了
	30分前	20分前	40分前	30分前

- ② 【1次コール】(出欠点呼)

- ・競技者係の点呼を受け、アスリートピブスを確認する。
- ・トラック競技に出場する選手は、指示された腰ナンバーを取り右腰やや後方に付ける。

- ③ 【2次(最終)コール】・各競技のスタート待機場所で行う。

- ④ リレー競技に出場するチームは、リレー招集完了時刻の1時間前までに、競技者招集所に用意しているオーダー用紙にオーダーを記入し、1枚提出すること。

- 4 スパイクシューズを使用してもよい。(素足での競技は禁ずる) なお、本大会では「レースで使用するシューズのルール改定について(2020年8月19日更新)」は、適用しない。

- 5 スタートコールは、1～4年生は日本語コール、5・6年生はイングリッシュコールとする。「On your marks」、「Set」

- 6 スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。ただし、1～3年生については、スタンディングスタートのみとする。スタートは、同じ競技者が2回不正スタートをしたときに、その競技者を失格とする。

- 7 トラック競技で、同タイムの場合は 1000 分の 1 秒の実時間を考慮し判定する。それでも、同タイムの場合は、同順位とする。

- 8 【男女混合4×100mリレー】(男子2人、女子2人)走順はフリー。エントリーについては、男子・女子各2人以上3人以内で申し込むこと。リレー競技に出場するチームは、リレー招集完了時刻の1時間前までに、競技者招集所に用意しているオーダー用紙にオーダーを記入し、1枚提出すること。

- 9 【混成競技種目<コンバインド>】について

- ・得点は、男女とも同一の得点表『JAAF 小学生コンバインド種目得点表(2022年度改訂版)』を使用する。
- ・スタートまたは試技を行い、途中棄権(DNF)、記録無し(NM)、失格(DG)および参考記録(80mハードルにおいて不正スタートとなりオープン参加時の記録)の場合、得点は0点とする。
- ・1種目目に出場し、途中棄権(DNF)、記録無し(NM)、失格(DG)、参考記録の場合、2種目目の出場は可能とする。
- ・1種目目で欠場した(スタートまたは試技を行わない)競技者は、2種目目には出場できない。
- ・これまで交流大会で採用していた「100点以下の記録は、すべて100点とする。」に関しては、2023年度より廃止。
- ・本大会では、記録を得点表をもとに得点化し、その合計点で順位を決定する。合計点が同点の場合は、同順位とする。

- ◆80mハードル
- ・80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからゴールまで11mとする。

- ◆走高跳
- ・跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。背、腰等からの着地は無効試技とする。
 - ・2回続けて失敗した時点で終了とする。
 - ・バーの上げ方は次の通りとする。

男子・女子共通…(練習 95cm)100-103-106-109-112	以後、3cm刻みで上げる。
--------------------------------------	---------------

- ◆走幅跳
- ・試技は2回とする。

※ フィールド種目：試技2回

- ◆ジャベリックボール投
- ・試技は2回とする。
 - ・男女ジャベリックボール投は、市販されている器具(公認用具扱いではない)を使用する。
 - ・助走は15m以内とする。ボール本体を持ち、オーバーハンスローで投げることにする。※羽だけを持って投げることは禁止する。

10 1～4年の100mをオープン種目として実施する。

11 **各種目上位3位まで表彰式を行う。**競技結果発表後すぐに表彰席(中央エントランス)に集合すること。各種目上位3位までに賞状とメダルを授与する。(低学年男女混合リレーは、賞状のみ)
また、出場選手全員に記録証を配付する。(予選・決勝それぞれに記録証あり)記録証は、中央エントランスに取りに来ること。

12 記録は掲示しない。愛媛陸協HPから、競技結果の速報サイトに入り、記録等を確認することができる。

<全国大会出場者の選考について【5・6年】>

・全国小学生陸上競技交流大会愛媛県代表選手については、「チャレンジ記録会」・「愛媛県小学生陸上競技交流大会」の両大会にエントリーし、かつ両大会とも同じ種目にエントリーした選手の中から、「愛媛県小学生陸上競技交流大会」で優勝した個人およびリレーチームの中から選考する。

◆**2023年度より上記大会に出場する5・6年生は、日本陸連選手登録が必須。未登録の選手は出場できない。**

・リレーメンバーのうち、1人でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会の出場資格を失う。
・同一選手が2種目を兼ねて出場することはできない。(コンバインドA・B、リレーも1種目とする。)
・本年度に実施される他道府県の小学生陸上競技交流大会に出場した、あるいは出場する者、及びその者をメンバーとするリレーチームは本競技会に参加できません。(優勝しても全国大会出場権利はない)

日程	実施種目		男女	人数
2026年	5年生100m	男／女	各1	2
11月21日(土) ～23日(月)	6年生100m	男／女	各1	2
	コンバインドA<80mハードル・走高跳>	男／女	各1	2
会場	コンバインドB<走幅跳・ジャベリックボール投>	男／女	各1	2
MUFGスタジアム(国立競技場)	男女混合4×100mリレー	混合	各3	6

< 諸 連 絡 >

- ※ **受付は、8:00～8:30に南エントランスで行います。全チーム、時間内に受付を済ませてください。**
- ※ **8:40～中央エントランス**で各クラブ代表者を対象に【**事務連絡**】を行います。必ず各クラブ1名ご参加ください。
- ※ **参加賞の袋詰めを9:30～中央エントランス内**で行います。各クラブから1名以上のお手伝いをお願いします。
- ※ 開始式は行いません。ただし、競技開始前に主催者及び協賛社より挨拶を予定しています。
- ※ **優勝者(チーム)は、全競技終了後、すぐに監督・保護者同伴で第1会議室までお越しください。**
全国大会への手続きを行います。
- ※ 審判主任会は、9:00(予定)より第1会議室で行います。